

H. 9. 12. 24

千客万来 第三号

ありがとうございます

ご返信ありがとうございました

九月から始まったブドウの出荷、今年も皆様にお買い上げいただき、全国各地に発送いたしました。本当にありがとうございます。ご返信いただきました(十月十五日に終了)。

来園いただきました皆様には、忙しい時期と重なり、お茶の一杯も差し上げられなかった方々もおうれ、誠に申しわけございませんでした。

詰め合わせる品種が揃うのを待っていたために、出荷が遅れまいたけれど、天候に恵まれ美味しい実になりました。

『農薬をもう少し使えば、外觀がもっとよくなるのだが』と、何度もうり返し

ながら、一般の農家の「エー」が使っていない現状を嘆くべきか喜ぶべきか考えさせられました。

瀬戸

「ジャイアンツ(桃太郎ぶどう)」に必ず一房はお入れしました。お断りするが、でも、注文のお電話が入り、お断りするが、申しわけない感じでした。来年は少しは、ご要望に添えられるようになるのではと話しておきます。

ス

「ス」パーズペシャル(一万円)の箱については、瀬戸「ジャイアンツ」と「マスカットデュークアモール」の極上品を詰め、主人としては、最高の気分でお送りしたのですが、品種が沢山入ったものの方がお好みだったお宅もございました。内容については、希望を聞くべきだったと反省しております。あつゆる面から、ご意見を聞き寄せいただき、また、ご返信をありがとうございます。

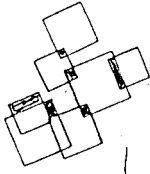
また、ご返信をありがとうございます。



マスコミが色々な角度から 取り上げてくれました

「桃太郎ぶどう」が少しずつ販路を広げているようで、新聞・雑誌・テレビ・ラジオ等昨年にも増して取材に来て下さいました。報道されると、宣伝効果があり、見たり聞いたりされた方々から、即、問い合わせが参ります。ありがたいことです。ただし、季節の終わりに放映された時には、もうお詫びはかりたいしました。実物がないのですから。

NHKが中継車まで運んで来て、全国放送すると三日も下調べして準備してくれたのですが、台風のいたずらで中継は中止となり、これはやはり、主人も残念そうでした。(裏方としては、台風に感謝といったところですが——)



果実日本

という雑誌に、今年登録された果物のことが掲載

されます。ブドウの中に、「マスカット」ブドウ「アモーレ」のことも出ました。読んでいましたところ、育成者の欄に、私の名前が書いてあるではありませんか。びっくりしました。本当に、主人の研究をだまって手伝って来た三〇年目のプレゼントでしょうか。

友人の多くは、

「あんた、だまって協力して来たの？」と、口を揃えて言いそります。ハハハハハハ……

研究中のぶどうが まだハウスの中に ぶらさがっています

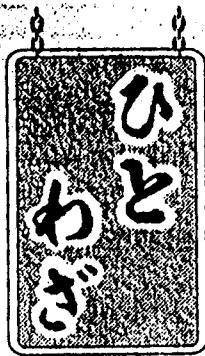
この中で、陽の当るところへ出られるのは、何種あるのでしょうか。そんなことを思いながら、落ち葉の片付けをいたしました。

ブドウの新品種開発に取り組み

花沢 茂さん(63)

岡山県赤穂郡瀬戸町

約三十坪の果樹園でブドウの木に囲まれ、新品種の育成に力を入れる。ハウスの中は、粒が桃の



形をにているものひとふきを三〇を廻るものミニークなブドウが目目押した。

一九八九年、花沢がブドウ研究所を自宅に開設。現在、十二種類のブドウを栽培。瀬戸シャイアンツをはじめ、涼玉、ハイペリ

を教えても、卒業後、農業に携わる生徒は少ない。自分がブドウで成功するのが、若い世代への一番のモデルになる。八九年に退職以来、ブドウの研究に全力を注いでいる。

後世に残り、夢ある仕事



ブドウ属植物は世界中に約百三十種以上。その中で果実利用のために栽培されている種は主に二種類。その改良種と米田種を交配させた品種改良

くが。ブドウの木は能力をちやちやと引き出すかが重要。小生先に頼らず、木の生理を大切にしたい。

自信作「瀬戸シャイアンツ」

栽培をいつも考えています。有機栽培に励む。「なにが優れているかを見極めてどう育てるか。人間の教育も同じだと思えます。」

取枝を申しこまれまふと
片寄るわけにもいきません。
係りの方は一生けん命ですから
何とかして……と主人はどなたに
対しても同じように取枝に心
ておりました。

けれども、本当に忙し、時は
三分の時間でも惜しかったよう
です。

サラリーマンとかいう小字館の発行
しつゝ中高年向けの雑誌
の記者の方は東京からカメラマン
の方は奈良からお出になられて、
一日中熱心に取枝されてしま
した。時期が遅かったため、未
年(平成十年)の八月号か九月
号に掲載される予定がどう
です。どんな内容の雑誌なのか
一度読んで見たいと思つてお
ます。

取枝に来られた皆さんから
学びたいことも多く、勉強を
させていただき感謝してま
す。

9月号 月刊タウン情報 おがやま (8月25日発行)



花澤茂さん (65歳)
赤磐郡瀬戸町にある、花澤ぶどう研
究所所長。県のブドウの品種改良で
のバイオニア的存在である。写真の
ブドウ、瀬戸ジャイアンツは、実が
モモに似た形をしていて皮ごと食べ
られる。花澤さんオリジナルのマス
カット。ちなみに同研究所でブドウ
狩りはできないが、さまざまなブド
ウの詰合せの販売はしている。詳し
くは☎08695・2・1107まで問合せを。

モモと並ぶ岡山の名物・ブドウ。でも、案外ブドウについて知って知っていることって少ないのでは？花澤ぶどう研究所の花澤茂さんに話を聞いてみた。

「日本に古代からあった甲州ブドウに加え、欧米から多くの品種が輸入されたのが明治時代。その窓口となったのが、横浜と兵庫の明石だ。比較的近い明石から種を手に入れた岡山の人々は、恵まれた気候に助けられながらブドウ作りを本格的に始めたんだ。これが果物王国・岡山の基礎。戦前でもすでに、岡山のお菓子のマスカット1房が、東京で当時のサラリーマンの給料2・5カ月分で売れたというから、すごい。それから岡山では数々の品種改良を加え、粒が大きい、種がない、皮ごと食べられる……と、よりおいしく食べやすいブドウを作ってきた。今は、香りが上品で実がしまっているマスカット系のものや、糖度のわりに甘みが強く、実がやわらかいアメリカぶどう(ピオーネ、ベリーA、巨峰など)など種類も多いから、好みに応じて、いろいろ試してほしいな」

果樹栽培を築く会

園之町の公園協会が主催している会の
 延長で、今年もはなはかりの皆さんが
 毎月一回実技研修にいらしてまいりた。
 初めはどうせ皆さん次々に辞めていか
 れるだろうと軽い気持ちでもお引き受け
 したものでしたが、どうもなかなか、
 特に熱心な方々ばかりで、毎月必ずと
 いうよ、程お越へになりま。ホ。
 ・多手を削っていたら、
 ・袋かきを手伝っていただけたり。
 ・残っているぶどうを切り落とすのを
 たり……と研修にならなかつたの
 ではないかと思える程お世話になりま。
 皆さんとご一緒に作業をする時の
 主人は、ストレス解消が出来るのだ
 そうで、どんなに痛れていても、その日
 が来るのを樂みに待つていま。



初もストレス解消と主人への
 協力を称して、先輩や同僚や
 友人知人に声をかけて、沢山の
 方々に「来遊」いただきま。

「福の会(九月九日)毎年実施

「三宅会(九月二十九日)」

「トク会(十月九日)今年二回目

「佐藤会(十月十日)初めて

八十八を迎えた方からまた現役で
 勤められている三十代の方まで合計六十名
 近の方々と旧交をあたためたり改めて
 お友達にならなかつた。ま。
 本当に主人への協力がなかつてくるかどう
 かは何も言わな、ので分かりませんが
 皆さんが喜んで下さつてくるよ、だと
 勝手に判断して、また来遊も
 と樂みに待つていま。
 八十八を迎えられた元上司のお話は、

皮ごと食べられる「種芋」

ユニークブドウずらり

岡山・瀬戸の花沢さん

住民招き自作の試食会



「シャイン」房の長さ「ドウがずらり」。岡山県赤松市前田にある「フラスク」農園などユニークなブドウ栽培研究家花沢さん（左）はこ

ソフもニ削向まで何かは挑戦してあげて
です。これからパソコンを習いたい、という
ことごとくね。
漢字検定の一級に挑戦されておら

のほど、自宅温室で地域住民を招いて自作ブドウの試食会を開いた。
花沢さんは元高校教諭で農業を教える傍ら、昭和四十二年から同所でブドウを栽培。自宅を「花沢葡萄園」として「研究所」と名付け、世界各地のブドウを取り寄せ、約四十種類の品種開発に取り組んでいる。
その結果、平成元年に「桃太郎ぶどう」として人気が高まりつつある瀬戸ジャイアント、黒いマスカット「ハイベリー」など四品種、今年三月に赤みのある「マスカット・デューク・アモール」などユニークなブドウを食べ比べる参加者たち。

れるハナギに近しい先輩もいらしてやうて
実年をきりやから生まるるための指針を
いたなきまゝした。
若い頃、ご苦労の多うかたという元上司

「レ」大粒のマスカット「備前ゴールド」の計六品種を農水省に登録した。
試食会は栽培を始め三十年になるのを機に開催、土井堅郎町長や地区民ら約三十人が参加した。参加者たちは農産を減らし、有機栽培した逸品を食べ比べ「実が大きく引き締まっている」と口々に話していた。
花沢さんは「果物王国」岡山の復活を品種開発に取り組んできた。今後も研究に頑張りたい」と話している。十月末までこれらのブドウの宅配サービスをしている。問い合わせは花沢さん（0869521107）。

は、話される言葉の一言々々の中に思いやり、気づかい、心なほり、などが溢れていて、ご苦労が重なり、にやにや、と、教える、れま、た。